

2024年2月12日

応

# ケースから学ぶ

何を学ぶか、どのように学ぶか

講師：寺沢俊哉

# 今日の内容

## ゴール

ケーススタディーの進め方について、いくつかの例を通して学習し、自分なりの進行のコツを発見する。

これらのケースに対して、

- ①どのような問いをなげるか
- ②どんな点に気づいてもらうか(学びにつなげるか)

ケース1 相談を受けて

ケース2 塚田牧場

ケース3 星野リゾート

# 実習の進め方(一般)

## (シーン0) 選択

## (シーン1) 実施前 説明

- ・タイトル
- ・**意図(表)**
- ・ビフォー
- ・アフター
- ・確認をとる
- ・順番を示す
- ・デモをする

## (シーン2) 実施中

- ・開始の合図
- ・進行確認
- ・あと〇分
- ・終了の合図

## (シーン3) 実施後

- ・ふりかえり
- ・**意図開き(裏)**する/気づかせる

一  
時  
一  
事

# 実習の進め方(ケース)

## 実習の進め方(一般)



## (シーン0) ケースの選択

目的にあわせて選ぶ

## (シーン1) 実施前説明

個人学習

>グループ>クラス討議

## (シーン2、3) 実施中/後

ファシリテーション

# ケース1 相談を受けて

**Aさん 40代女性、子ども2人**

**子どもと一緒に時間を大切にしたいと、正社員をやめて在宅ワークのフリーランスになった。立場の不安定さ、収入減少の焦りから、子どもにガミガミ言ってしまう自分に嫌気がさしている。**

**仕事が増えると、子どもとの時間が減り勤め人時代と変わらなくなってしまうという葛藤がある。子どもと遊ぶ時間と気持ちの余裕が欲しいと思っている。**

# 3つの問題解決

	問題は わかって いる	解決法も わかって いる	自分で できる
自己解決	○	○	○
タイプA	○	○	×
タイプB	○	×	
タイプC	×		

